

ドイツ連邦食料・農業省 農林漁業最新情報
Bundesministerium für Ernährung und Landwirtschaft
NO 3
2020・4・21

1 コロナウイルス支援：農林漁業経営に支払能力保証プログラム
―連邦農業省と農林金庫が必要資金の90%まで保証― (2020・4・16)

農林金庫は連邦農業省の支援でもって、4月16日から保証を組合わせた「支払い能力強化保証貸付金」を提供する。このプログラムは、コロナパンデミックの結果に苦しみ、そして十分な保証を活用できないところの、農業経営を対象としている。このプログラムには、ワイン―園芸、林業、漁業そして養殖漁業も対象に含まれている。

連邦農業大臣ユリア クレックナー (Julia Klöckner) : ” コロナ危機は広範囲かつ地域的生産の巨大な価値を、我々全てに非常にはっきりさせた。私にとって重要である。つまり、ドイツにおける我々の故郷の農業は、良き将来をもつことが。多くの他の分野のように、農業もまた経営的に大きな挑戦の前に立っている。そのため、我々は農業経営を支払能力強化プログラムでもって、この苦境を支援する。同時にこの危機の結果を和らげたい”、と語った。

最大300ユーロ（約3億6 000万円）の貸付金を提供する。この貸付金は、小―中規模経営 (KMU) に対して、需要資金の90%まで貸付する。大規模経営は80%まで。

ドイツ農林金融公庫 Dr. ホールスト レインハート (Dr.Horst Reinhardt) :

今、この支払い能力強化プログラムに基づいて、基本的に、経済的に健全な経営が、この危機を克服することが重要である。このプログラムは、経営に対して早急に支払い能力を手をさせるために、極めて重大である。通常銀行貸付金の十分な保証の無い場合でも、申し込みできる” と、農林金融公庫取締役スポークスマンのレインハートが述べた。

2 コロナパンデミックの中で漁業経営のために EU からの支援を (2020・4・20)

ブリュセルにおいてヨーロッパ海洋一漁業基金に係る規則改正が決定された。それは漁業一養殖漁業経営のために、柔軟な支援を可能とするものである。この改正でもってコロナウイルス（COVID-19）一パンデミックに直面し、例えば一時的に閉じなければならない経営が対象となる。

連邦漁業大臣クレックナーは明確に歓迎した：“我々にとって長い伝統である沿岸漁業は、この地域にしっかりと定着している。多くの家族がこの職業によって生きている。我々は彼らがこのパンデミックの影響を跳ね返し、生存を確保することを支援したい。そのため、漁業経営がこの時期に困難を、切り抜けるための支援財源を必要としている。

コロナウイルスのために、漁業経営が中止とならないように、この支援は重要かつ適切である。養殖漁業並びに内水面漁業もこの奨励の対象となる。ドイツはこれについて非常にはっきりと合意した。つまり、2019 年秋以来、バルト海における最終的な休漁に際しての支援のために、欠けている法改正を早急に議決すること。既に理事会で決定されているように。西部海域漁業のタラ、ニシンの生息現況が拡大している”と、クレックナー大臣が続けた。

決定された支援政策が、現在有効な数年間の融資期間内に、柔軟に実施可能である。この規則改正は、2021 年～ 2017 年における EU 一財政プランに、影響をもたらすものではない。

3 栄養補充物質の摂取でコロナウイルスは予防できない 一紛らわしい広告に警告を一 (2020・4・20)

EU 一委員会は、食料の栄養補充物質におけるビタミンとミネラル物質の最高含有量を決定した。連邦食料大臣クレックナーは、EU 一委員会との交渉で共同声明を準備し、そして要請した。連邦省はコロナウイルスとの関連で、新たに紛らわしい広告に対して警告をする。

栄養補充物質を通じて特定のビタミンとミネラル物質の過剰な摂取は、健康上有害な影響をもたらす。このため、連邦食料大臣クレックナーは、EU 一委員会からの食料中の栄養補充物質の安全な新たな最高含有量の決定を求めた。

大臣は説明した：” 消費者の健康を守ること。これは私にとってまず最初のことである。そのため、栄養補充物質に義務づけられたヨーロッパ規則が必要であり、かつ明確なことであり、この決定は遅きに失している。なぜならば、国内政策は国境で終了する。法的な確実性並びに効果的な監視、監督が保証されること。そして我々は EU 一域内市場において、統一性を必要とする。パッチワークのように各国が色とりどりではなく。”

クレクナー大臣は加盟国との共同声明でもって、EU-委員会に要請している。それは最高含有量規則の検討を早急に再開すること。そして目的に合わせて促進すること。この声明は今後の EU ー農業理事会の際に、提出されるべきとしている。策定中の最高含有量は連邦省で検討後に、栄養補充物質がビタミンを添加した果汁のような、添加食料品にも有効である。ビタミンとミネラル物質の積み重ねた摂取は、あらゆる食品について考慮されねばならない。同時に場合によって生ずる、国内最高限度に対する検討作業も始まっている。

連邦食料省：コロナウイルスに対する栄養補充物質の紛らわしい広告に改めて警告を発する

連邦食料・農業省は栄養補充物質の提供者に、この物質の服用でもってコロナウイルス感染を予防することができるよう、暗示をかけて宣伝することをはっきりと警告する。消費者はそのような宣伝によって、迷いを生じそして騙されるからである。なぜならば：

- ◎ ウイルスの感染を防ぐ栄養補充物質はない。
- ◎ 栄養補充物質が人間の病気治療、治療そして予防のような特性を通じて感染を無くすことはない。
- ◎ ” ウイルスからの防護” のような健康に関連した広告は禁止されている。
- ◎ コロナウイルスに対する特定の植物、ビタミンまたはミネラル物質の有効性を証明した科学研究はない。研究が挙げる場合、他のウイルスとの関連である。

連邦食料・農業大臣クレクナー：” 人は人間の恐怖を弄んではならない。この金儲け主義者は不首尾に終わる。我が省の下部組織である連邦消費者保護・食料安全局は、様々な組織（プラットフォーム）の運営者に対して、認められていないコロナウイルスー栄養補充物質の提供に、より強く注意することを。

そして決して販売しないこと。このような提供行動の監視は、各州の管轄当局に属する。連邦レベルでの問題解決は難しく、現場レベルでの対応が重要である。”

栄養補充物質

栄養学上特別な、または生理学上の効果をもったビタミン、ミネラル物質またはその他の物質は、濃縮した/適正量を量った形態一例えばカプセル、錠剤で流通している。だがしかし、大抵の場合調合済みの薬剤は、健康な人間に必要な。バランスのとれた、そして変化に富んだ栄養摂取が、ビタミン、ミネラル物質そして他の栄養物質について、正常な需要をカバーできるからである。

2020・4・20 訳 青森中央学院大学 中川 一徹
